

# 第10回家畜衛生委員会・公衆衛生委員会の会議概要

**I 日時** 平成23年1月18日(火) 13:30～16:30

**II 場所** 日本獣医師会・会議室

## III 出席者

### 【家畜衛生委員会】

委員長	榛葉雅和	日本獣医師会理事
	宇野洋一	神奈川県獣医師会理事（宇野獣医科医院院長）
	大江正人	山口県獣医師会理事（大江家畜診療所院長）
	久利俊二	香川県獣医師会（香川県畜産試験場場長）
	鈴木博	東京都獣医師会（東京都家畜保健衛生所課長補佐）
	武隈俊和	北海道獣医師会（共立製薬株式会社顧問）
	手塚博愛	鹿児島県獣医師会（鹿児島県家畜畜産物衛生指導協会事務局長）
	新田正憲	富山県獣医師会（富山県配合飼料価格安定基金協会常務理事）
	函城悦司	兵庫県獣医師会（株式会社微生物化学研究所参事）
	丸山崇	全国家畜衛生職員会顧問（株式会社中部衛生検査センター所長）

### 【公衆衛生委員会】

委員長	森田邦雄	日本獣医師会理事
	廉林秀規	全国公衆衛生獣医師協議会会長 (東京都福祉保健局健康安全部食品監視課課長)
	長濱伸也	大阪府獣医師会理事 (大阪府環境農林水産部動物愛護畜産課総括主査)
	西村耕一	福岡県獣医師会理事（福岡県食肉衛生検査所所長）
	藤田淳	愛媛県獣医師会（愛媛県保健福祉部業務衛生課技幹）
	松岡隆介	厚生労働省医薬食品局食品安全部監視安全課課長補佐
	丸山総一	神奈川県獣医師会（日本大学生物資源科学部教授）
	宮上禎肇	北海道獣医師会理事（北海道八雲食肉衛生検査所所長）
	八木幸隆	石川県獣医師会副会長（国際ペット専門学校金沢副校長）
(欠席)	伊澤史隆	鳥取県獣医師会（鳥取県西部総合事務所生活環境局生活安全課長）

### 【農林水産省】

	吉田和弘	消費・安全局畜水産安全管理課課長補佐
	塚本大輔	消費・安全局動物衛生課家畜衛生専門官

## IV 議 事

- 1 第9回家畜衛生委員会・第9回公衆衛生委員会の協議結果（報告）
- 2 口蹄疫の発生に対する対応の経過等（報告）
- 3 今期委員会の検討内容（協議）

人と動物の共通感染症対策における家畜衛生と獣医公衆衛生分野の連携推進のあり方（公務員獣医師確保対策を含む。）など

## V 会議概要

森田委員長が座長となり、農林水産省の臨席者の紹介が行われ、その中で塚本衛生専門官から、口蹄疫の対応として、山根会長に座長を務めていただいた口蹄疫対策検証委員会の提言に基づき法律の見直し等の取り組みを進めている旨の報告と併せて国内外の口蹄疫及び鳥インフルエンザの発生現況説明が行われた。関連して、①韓国ではワクチンを接種しながら口蹄疫の清浄国を目指していると聞いているが、野外株との判別方法等については、不明である。②口蹄疫について、港湾、空港では靴底の消毒、ポスター啓示他、機内アナウンス等で注意喚起をしているが、今後、オーストラリア、ニュージーランドのように入国管理も考慮すべきと考えられ、その趣旨から検証委員会の報告書にも法務省に対する要請の追加も考慮すべきである等の意見が交換された後、次のとおり議事を進行された。

### 1 第9回家畜衛生委員会・第9回公衆衛生委員会の協議結果（報告）

事務局から、平成22年3月23日開催の第9回委員会においては、①第9回家畜衛生委員会・第8回公衆衛生委員会の協議結果として、会議の概要が説明され②今期別部会の運営等、前期委員会の取りまとめと対応の経過等が説明され、今期委員会の検討内容について、農林水産省担当官から獣医事審議会計画部会公務員分野ワーキンググループの検討状況について説明を受けた後、獣医学系大学生誘導の取り組み（公務員獣医師の処遇改善状況を含む）、人と動物の共通感染症対策における連携推進のあり方について意見交換がなされた。②取りまとめとして、本委員会の議論を踏まえ、報告書の原案作成の担当委員は骨子を作成し、次回委員会でテーマを絞り込みながら、骨子を検討することとされた旨が説明された。これに対して西村委員から、概要の中で獣医学系大学生誘導の取り組みに記載された、「福岡県では、全国公衆衛生獣医師協議会、家畜衛生職員会が獣医師会に要望を上げ」の箇所については、「福岡県では、県の公衆衛生獣医師協議とともに家畜衛生職員会が福岡県獣医師会に要望を上げ」に修正いただきたい旨が依頼された後、了承された。

### 2 口蹄疫の発生に対する対応の経過等（報告）

事務局から、宮崎県で発生した口蹄疫の取り組みについて、本会及び地方獣医師会における対応状況を中心として、発生及び防疫対応情報の提供と地方獣医師会をはじめ関

係機関に対する防疫対応等強化の要請、現地防疫支援、防疫体制強化の提言（要請）活動、農林水産省からの感謝状の授与、農林水産省口蹄疫対策検証委員会等について説明が行われた。

### 3 今期委員会の検討内容（協議）

#### **人と動物の共通感染症対策における家畜衛生と獣医公衆衛生分野の連携推進の在り方（公務員獣医師確保対策を含む。）など**

報告書(案)について各項目ごとに意見交換が行われ、本委員会の議論を踏まえ、1月末を目途に担当編集委員が内容及び一部字句等の修正を行い、委員長及び事務局でさらに整理したものを、委員あて送付することとされた。

## VI まとめ

森田委員長から、「報告書（案）については、本日の議論を踏まえ、鈴木、松岡両委員に修正いただき、整理のうえ委員あて送付、確認を経て、3月を目途に報告書を完成させたい。」として、本員会をまとめられた。